



珈琲焙煎所
踊り場。

5/30
NEW
OPEN



市の遊休資産である森林公園の管理棟を活用した珈琲焙煎所が5月30日国にオープンしました。

オーナーである平川義文さんは、今年の3月までかすみがうら市地域おこし協力隊として地域に根ざした交流の場づくりに励んできました。コーヒーをきっかけに、人が立ち止まり、会話や時間が生まれる場所を目指しています。



珈琲焙煎所 踊り場。

オープン初日の
様子はコチラから

かすみがうら市坂 1025-3
営業日 ▶ 土曜・日曜
営業時間 ▶ 午前 10 時～午後 6 時
自家焙煎のコーヒーを味わいながら、
ほっと一息つきませんか？



中心市街地における公共施設の在り方に関する 提言書が提出されました

市では、人口減少や公共施設の老朽化などの課題に対応しながら、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めるため、学識経験者や地域の代表の方で構成された「中心市街地における公共施設の在り方に関する検討委員会」に諮問し、中心市街地における公共施設の整備や活用の方針について検討を重ねてきました。

このたび、検討委員会での議論や市民を交えたワークショップ等で寄せられた意見を踏まえ、6月9日に検討委員会から、市の将来を見据えた公共施設の在り方についての提言書が市へ提出されました。

提言書では、「地域福祉センターやまゆり館」を図書機能など市民ニーズに沿った施設として改修（下記イメージ図参照）することや、他の公共施設についても老朽化の状況に応じてコミュニティ施設の段階的な整備を進めること、持続可能な運営体制を検討することなどが示されています。

市では、提言書の内容を踏まえながら、将来にわたり利用しやすく、親しまれる公共施設の実現に向けた検討を進めてまいります。



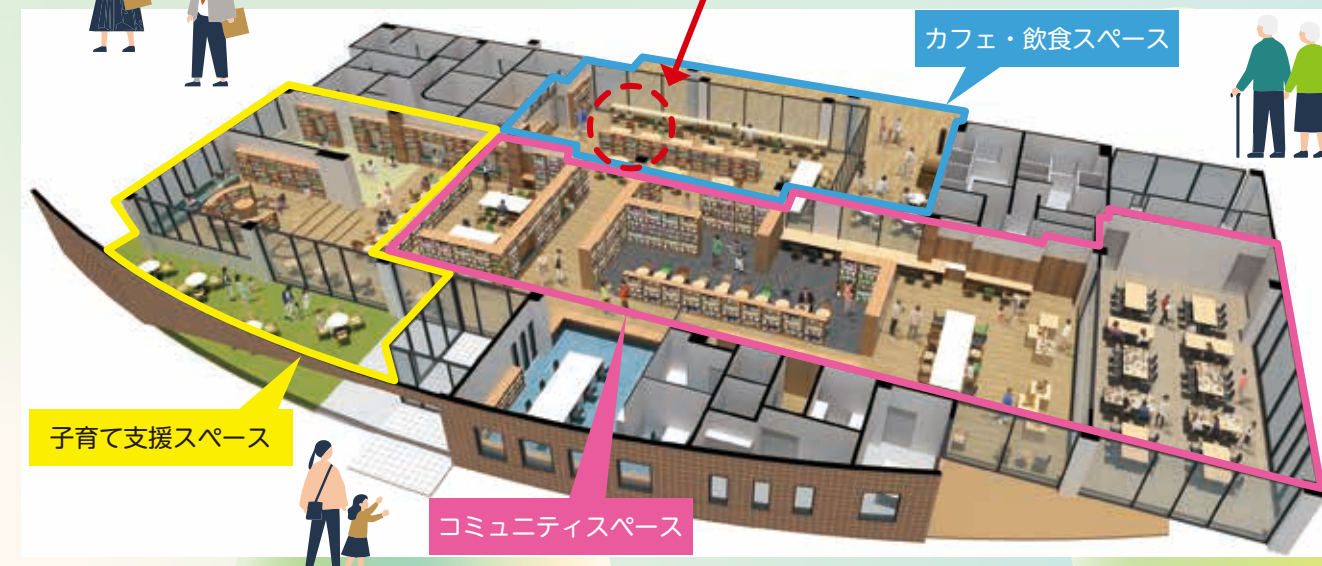
提言書の詳細は、
上記二次元コードから
ご覧いただけます。



【やまゆり館】

イメージ図

中心市街地の
交流拠点となる
公共施設



子育て支援スペース

コミュニティスペース

カフェ・飲食スペース